

## 《条件付き公募用》

### 北九州芸術劇場指定管理者選定に関する提案概要

審査項目	公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団（指定管理者候補団体）
1 指定管理者としての適性について	<p><b>（１）施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</b>  市の基本構想、基本計画及び次期北九州市文化芸術推進プラン、並びに文化芸術関係法令の趣旨を十分に反映し、以下の理念及び基本方針の下、施設を運営。</p> <p>■理念  「地域に開かれた劇場」…公平公正で、あらゆる市民に開かれた運営  「出会いを創造する劇場」…芸術文化との出会い、また、人と人との出会いを生み出す  「安全・安心な劇場」…市民が安全・安心に利用できる施設の管理</p> <p>■基本方針  「にぎわいの拠点」…市内外の人が集い、つながる  「交流と育成の拠点」…地域に根差した取り組みを行う  「文化創造の拠点」…新たな価値・人材を生み出す</p> <p><b>（２）安定的な人的基盤や財政基盤</b></p> <p>■人的基盤  人事評価制度や昇任選考の導入、ストレスチェックの実施等によるメンタルサポート等、働きがいのある組織づくりを実施。</p> <p>■財政基盤  高い流動資産比率と一定程度の正味財産の確保により安定した財政基盤を維持。</p> <p><b>（３）実績や経験など</b></p> <p>■北九州市芸術文化振興財団の実績  平成５年から北九州市立響ホールの管理運営受託及び指定管理者の指定  平成７年から北九州市立大手町練習場の管理運営受託及び指定管理者の指定  平成１５年から北九州芸術劇場の管理運営受託及び指定管理者の指定</p> <p>■自主事業の実績  人々の交流を生み、心豊かなまちづくりを支える地域の文化拠点として以下の事業を展開。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創造事業…第一線で活躍するアーティストや地域の表現者との作品を創作</li> <li>・学芸事業…芸術文化の力による普及啓発や人材育成</li> <li>・公演事業…多彩なジャンルの優れた作品を上演</li> </ul> <p>■受託事業の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北九州市ファミリー劇場「角笛シルエット劇場」  幼児や親子を対象として、全国で活躍する影絵人形劇「劇団角笛」の作品を上演。</li> <li>・人形浄瑠璃「文楽」  伝統芸能の普及及び振興を目的に、公益財団法人文楽協会による人形浄瑠璃「文楽」を上演。</li> </ul>

【有効性】に関する取組み

(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み

■施設の管理運営方針

市の文化芸術振興の拠点として、演劇・ダンスという舞台芸術を核とした取組みを展開。

■政策支援を図るための効果的な取組み

3つの基本方針を推進する4つの事業コンセプト「創る」「育つ」「観る」「支える」に基づいた取組みにより、『劇場文化の創造』を目指す。

「創る」…地域資源を活用し、オリジナル作品を創作・発信

「育つ」…舞台芸術を核に人々の交流を深め、未来を担う人材を育成

「観る」…あらゆる世代に向けて多彩な舞台芸術を提供

「支える」…市民の文化活動や地元劇団等の創作活動を支援

また、北九州市の業務委託による舞台芸術振興事業の実施を通じて政策を支援。

■施設の利用者等の増加や利便性を高めるための取組み

・広報やアドバイス等の利用者支援により、貸館の新規利用者やリピーターを獲得。申請や打ち合わせのオンライン化等により利便性を向上。

・市民と芸術文化をつなぐ場として、チケット&アートスペース「Q-station」及び市民ギャラリーを運営。

・アクセシビリティ向上を目的とした当事者目線でのバリアフリーチェック、託児サービスの実施、Wi-Fi環境の整備及び電子チケットの導入。

■施設間の有機的な連携を図るための取組み

・会員制度及びチケットシステムの一体的な運用。

・情報誌や北九州市芸術文化情報サイト『かるぽー』による包括的な情報発信。

・舞台技術の情報共有や総合相談窓口の設置

■施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な取組み

・営業活動…効率的な利用・販売促進（団体へのチケット斡旋、SNS等を活用した利用促進）

・広報活動…多彩なコンテンツと戦略的アプローチ（劇場内外のプロモーション、多言語発信）

(2) 利用者の満足度

利用者等の意見や苦情の把握…アンケート回答率向上の工夫、結果の分析と改善の実施

利用者への情報提供…インターネットを活用して利便性を向上

その他サービスの質を維持・向上するための提案…専門スタッフによる質の高いサービス提供

【効率性】に関する取組み

(1) 指定管理料及び収入

■指定管理業務に係る費用

・適正なスタッフ配置、機器・設備の保守計画に基づく予算執行

・経費の節減と部署間の連携強化による業務効率化

・必要に応じた照明の点灯や空調の運転等による節電。照明LED化の検討

■収入を最大限確保する提案

・広域的な広報活動や会員・団体に向けたアプローチ等による来場者の確保

・文化庁や（一財）地域創造、民間による助成事業の積極的な活用

(2) 収支計画の妥当性及び実現可能性

■施設の管理運営に係る収支計画の内容及び積算根拠

・指定管理料を収入とした使用目的ごとの適正予算策定

■指定管理業務の適切な再委託

・要求に応じた適切な業者選定と業務遂行上の監督・指導の徹底

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">2 管理運営計画の適確性</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">【適正性】に関する取組み</p>	<p><b>(1) 管理運営体制など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■施設の管理責任者、管理体制 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理責任者としての館長と管理運営業務の中心となる劇場支配人の配置</li> <li>・事故等が発生した際に適切な対応が取れる管理体制の確立</li> </ul> </li> <li>■施設の管理運営にあたる人員の配置について <ul style="list-style-type: none"> <li>・稼動状況に適したシフト勤務体制の整備及び労務管理</li> </ul> </li> <li>■施設の管理運営にあたる人員の資格、経験 <ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台芸術及び舞台技術等に精通した人材の配置</li> <li>・地元人材の積極的登用と育成</li> <li>・劇場スタッフで質の高い知識や技術を共有</li> <li>・劇場運営に必要な防火防災管理者、第三級陸上特殊無線技士等の有資格者を複数配置</li> </ul> </li> <li>■職員の資質・能力向上を図る取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な知識や技能の習得に向けたOJTや研修の実施</li> <li>・社会人としてのスキルやコミュニケーション、組織運営に関する研修の実施</li> </ul> </li> <li>■地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化施設、地元劇団、教育機関、福祉施設、地元企業等多様な主体との交流・連携・協働</li> </ul> </li> </ul> <p><b>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■施設の利用者の個人情報保護のための対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の適切な取り扱いや情報セキュリティ対策の実施</li> </ul> </li> <li>■利用者が平等に利用できるような配慮 <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置条例及び関連規程に則り、透明性や公平性に配慮したスケジュール調整の実施</li> </ul> </li> <li>■日常の事故防止などの安全対策や事故発生時の対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営中の事故・事件・故障等の備えとして公立文化施設賠償責任保険に加入</li> <li>・日常的な危機管理意識の維持、安全委員会の開催等による事故防止の徹底と対応</li> </ul> </li> <li>■防犯、防災対策や非常災害時の危機管理体制 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯対策…監視カメラ、入館管理、警報機により対策</li> <li>・防災対策…防災プロジェクトチームの設置、防災訓練や救命講習の実施、自主点検等</li> <li>・非常時の危機管理体制…危機管理リーダーや夜間対応職員の配置、帰宅困難者等の受入れ</li> </ul> </li> <li>■建物・舞台設備等の修繕・改修 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の維持管理…RWK管理組合法人との連携・協働による効果的・効率的な管理運営</li> <li>・劇場の修繕改修…北九州市と連携し、安全・安心や利用者に配慮した修繕改修の計画的実施</li> </ul> </li> </ul>
---	---	--

2 管理運営計画の適確性	【適正性】に関する取組み	<p><b>(3) 地域貢献・社会貢献</b></p> <p>■主な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉施設等へ協力を依頼し、介助者を含む当事者目線でのバリアフリーチェックを実施</li> <li>・小倉都心部クリーンキャンペーンに参加し、環境に配慮した取組みを実施</li> <li>・多様な主体と連携・協働し、世代や国籍などを越えた多様な人々を対象としたワークショップ等を通じて、地域課題の解決に資する取組みを実施</li> <li>・市指定の避難所でないものの、帰宅困難となった来場者等の避難や待機場所となることを想定し、必要となる飲料水や保温アルミシート等を一定数整備。</li> </ul> <p>提案額（千円）</p> <table border="1" data-bbox="284 611 1428 757"> <tr> <td>令和7年度</td> <td>1,000,329千円</td> </tr> <tr> <td>令和8年度</td> <td>1,000,329千円</td> </tr> <tr> <td>令和9年度</td> <td>1,000,329千円</td> </tr> </table>	令和7年度	1,000,329千円	令和8年度	1,000,329千円	令和9年度	1,000,329千円
		令和7年度	1,000,329千円					
令和8年度	1,000,329千円							
令和9年度	1,000,329千円							

※各応募団体の年度毎の提案金額も記載すること